

平成八（一九九六）年七月 堺市の学校給食から
腸管出血性大腸菌O一五七による感染症が発生し
多くの児童を苦しめ 三人の尊い命を失いました

私たちは忘れません

多くの子どもたちの苦しむ姿を

夢をたたれ 将来を奪われた三人の幼い命を

痛恨の思いを胸に

私たちは誓います

二度とこのような不幸を繰り返さないと

私たちはめざします

安全で楽しい学校給食を

そして健やかな心と体をはぐくむ

明るく元気な「わがまち・堺」の実現を



永遠に

平成八年（一九九六年）七月、学校給食を起因として
腸管出血性大腸菌O157による感染症を引き起こし
、尊い三名の児童の命を失いました。

ここに深く反省し、おわびするとともに

二度とこのような不幸を繰り返さないことを誓い

犠牲となられた児童のご冥福を心からお祈りいたします。

平成二十六年三月

堺市

堺市教育委員会

追悼

堺市立久世小学校 第五学年

女子児童 平成八年七月二十三日 永眠

堺市立三原台小学校 第六学年

女子児童 平成八年八月十六日 永眠

堺市立新檜尾台小学校 第一学年

女子児童 平成九年二月一日 永眠

堺市学童集団下痢症

平成八年（一九九六年）七月、学校給食に起因する
腸管出血性大腸菌O157による
学童集団下痢症が発生しました。
九五二三名が罹患され、多くの人々が苦しみ、
尊い三名の児童の命を失いました。

